

# 広報研修会（平成27年11月25日）

**研修先** 福岡県自治会館  
**研修内容** ・読者につながる  
 対話型広報へ

**参加者**  
 ・広報紙クリニック  
 委員長 益田 隆一  
 副委員長 中島 和正  
 委員 山北清四郎  
 委員 古賀 知文  
 委員 徳永 伸行  
 委員 孤方 英二

## 内容

午前の部では、講師に吉村潔氏（エディター・広報アナリスト）より、「読者につながる対話型広報へ」と題し、読まれる広報紙はどこが違うのかを主眼に講演いただいた。行政広報との違いの打ち出し方や、議会独自の視点と情報の整理と加味、具体的なレイアウトのポイントなど多岐にわたる講演であった。他町村の先進的な取り組みとして、スマートフォンと紙面の両方を活用し、限られた紙面に載せる情報とネット上の情報の2組を読者に配信している議会もあった。

午後からは、福岡県内各町村議会の広報紙をもとに講師からより具体的なアドバイスや参考意見、事例紹介などをいただいた。

## 所感

今回から新たなメンバーで構成する議会報発行特別委員での研修への参加となったが、各委員それぞれが広報紙を作成する上で留意すべきポイントや視覚に訴える効果的な手法、新たな発見や現在編集している紙面への反省点など気づきの多い研修会となった。プロの目から見た議会広報紙は全国的にレベルがあがってきているとは言え、紙面とインターネットの活用を含め、まだまだ改善の余地は多いとのことである。

また、大木町議会広報をクリニックに提出させていただいた。わかりやすい表題の付け方や使用しているイラストや写真が平面的で動きが少ないなどの指摘を受けたが、今回から採用している特集ページへの取組みなどはさらに良くしていったほしいとの高い評価をいただいた。今回の研修を通じて得たことを参考に、町民の皆さんにより親しんでいただく議会広報紙をめざし取組みを強化していく。



研修会の様子

# 平成27年度合同学校訪問（平成27年12月1日）

**参加者** 文教厚生委員六名、  
 教育委員四名、教育長、  
 学校教育課長、係長、  
 合計十三名  
**訪問内容** 施設視察、  
 視察後の検討

## 大木中学校要望箇所

1. 防火シャッターの取り換え
2. 西門扉と駐車場間の通路舗装
3. 体育館窓ガラスのパッキン回収
4. 水泳授業用更衣室設置
5. 生徒学習室(多目的)設置
6. 技術科実習用専用畑整備
7. その他四項目

## 大莞小学校要望箇所

1. 2階廊下の継ぎ目  
 (エキスパンション)
2. 東階段踊り場の雨漏り修理
3. 渡り廊下西側の  
 モルタル剥離の補修
4. 北校舎網戸設置
5. 北校舎屋根軒先金物の剥離修理
6. 教室の個人ロッカーの  
 付け替え工事
7. その他四項目

## 木佐木小学校要望箇所

1. 六年一組雨漏り対策
2. 三階廊下雨漏り対策

## 大溝小学校要望箇所

1. 防球ネットの拡張
2. 運動場東側松の撤去
3. 雑草等集積場の整理
4. 管理棟南側窓の網戸設置
5. 一階児童トイレの和式から  
 洋式に工事
6. プール下の更衣室改装
7. その他7項目

## 検討所感

合同学校訪問により学校側と教育委員また文教厚生委員と三位一体で検討し、行政に要望した。



合同学校訪問の様子